



日本薬学会 医薬化学部会 創薬人育成事業

東海地区 10 大学連携

創薬人育成スクール



アドバンストコース

主として大学院生対象。学部高学年生も可。参加費無料



ナガイ博士

日 時：令和 7 年 10 月 4 日（土）13 時 00 分～17 時 50 分
場 所：名古屋市立大学 田辺通キャンパス 宮田専治記念ホール
開催世話人：名古屋市立大学大学院薬学研究科 中川 秀彦

プログラム

13:00	開会の言葉	名古屋市立大学大学院薬学研究科 中川 秀彦
13:05～14:25	創薬を加速させるデジタル創薬 ～構造解析と計算化学の高度化と連携～	大塚製薬株式会社 中石 雄一郎 先生
座長：安池修之	創薬の現場では、革新的な医薬品の創出を目指して、さまざまな創薬基盤技術の導入が進んでいる。中でも構造解析と計算化学は、医薬品候補化合物の効率的な創出をするための中核的な技術であり、これらの技術は進化を遂げ合成化学との高度な連携によって成熟し、デジタル創薬として創薬プロセスに革新をもたらしている。講義では、創薬研究の概要から構造解析および計算化学の技術の高度化、さらに AI・デジタル創薬への応用について紹介する。	
愛知学院大学		
14:25～15:45	睡眠障害治療薬を志向したオレキシン 1/2 受容体新規デュアルアンタゴニスト lemborexant (デエビゴ) の創製	エーザイ株式会社 寺内 太朗 先生
座長：萬代大樹	オレキシンは、睡眠・覚醒状態を制御するキーマediatorとしての生理的役割が示唆されており、不眠障害などに対する新たな創薬ターゲットとして近年注目されている。エーザイが創製した lemborexant は、ユニークな 3 置換シクロプロパン骨格を有する OX1R/OX2R デュアルアンタゴニストであり、2019 年の米国、2020 年の日本に続き、世界各国で不眠障害治療薬として承認されている。本講義では、lemborexant 創製の経緯についてご紹介させていただきます	
岐阜医療科学大学		
15:55～17:15	中外製薬における創薬研究事例のご紹介	中外製薬株式会社 千葉 高志 先生
座長：池田 将	中外製薬では創薬に応用可能な技術を先に開発し、その技術を創薬プロジェクトに適用している。特に新たな手法を用いたリード化合物創出の方法や革新的な技術を駆使した創薬候補化合物の最適化手法に関して、創薬の例について詳述する。また今後の創薬研究の方向性についても、現状を踏まえて考察することとする。参加者には、弊社の創薬研究事例を基にして、創薬研究の最前線で活躍するための知識と洞察を提供させていただく。	
岐阜大学		
17:15	閉会の言葉	名古屋大学 横島 聡
17:20	学生と講師の交流会	

日本薬学会 医薬化学部会 創薬人育成事業 東海地区世話人

横島 聡（地域世話人代表、名古屋大学）、滝田 良（静岡県立大）、中川秀彦（名古屋市立大学）、柴田哲男（名古屋工業大学）、原 脩（名城大学）、安池修之（愛知学院大学）、林 一彦（金城学院大学）、北出幸夫（愛知工業大学）、平山 祐（岐阜薬科大学）、池田 将（岐阜大学）、萬代大樹（岐阜医療科学大学）、岩島 誠（鈴鹿医療科学大学）